

令和7年12月11日

山元町議会議長 菊地 康彦 殿

派遣議員 渡邊千恵美 品堀 栄洋
岩佐 秀一 伊藤 貞悦

議員派遣結果報告書

宮城県町村議会議長会主催の「議会広報研究会」に出席しましたので、その結果を下記のとおり報告します。

記

- 1 研修目的 研修を通して議員の資質向上を図る。
- 2 研修月日 令和7年11月14日（金）
- 3 研修場所 宮城県自治会館
- 4 研修内容
講 演 「議会の見える化 住民参加・協働&認知・信頼関係
～議会広報の企画と編集～」
講 師 議会広報サポーター 芳野 政明 氏
- 5 研修概要
講演では、町村議会が抱える全国的な問題（なり手不足、選挙投票率等）の再確認から行われ、議会だよりの持つ役割はさらに重要となっていること、議会だよりを通した住民の行動変容の実現性などについて説明があった。
後半の議会広報クリニックでは、県内6町の議会だよりについて講師から実際に改善点等についてアドバイスがあった。
- 6 まとめ
自治体議会の「見える化」を推進し、住民意識の変化や行動変容を促すことは、「開かれた議会」にとって重要であり、そのためには議会広報の役割は大きい。議会広報を通して町政に対する住民参画・協働推進、議会の認知、存在感につなぐことが重要である。発行の際には、事実や意見をありのままに、等身大で、読者・住民に読みやすく、分かりやすく整理・編集するべきであると再確認することができた。
また、他自治体の広報クリニックでは、講師のリアルな評価を同じ空間で聞くことで、本町の議会だよりの改善点などを洗い出す必要性に気付くきっかけとなりえた研修であった。